

生活創造しんぶん

Wa' Wa' Wa'

編集・発行
姫路市北条1-98 姫路総合庁舎
中播磨消費生活創造センター
生活創造応援隊

しんぶんを通して、人のWa'・平和のWa'・話のWa'など限らないWa'に出会いたい…そんなWa'を伝えていきます。

(生活創造応援隊 一同)

銀の馬車道 No.8



銀の馬車道をたどる連作の1点です。

鶴居の屋形橋は、たしかに「絵にしてみたい」と思わせるアーチです。はて、どの方向から描いたらいいのかと、わたしも、渡ってみたり、上流や下流や対岸から見て、ウーンと思案しています。

町名に市川とついているだけに、市川を最も市川らしいと思わせる風景が市川町にあるように思います。急ぎ足では見逃します。中流域に入ってきたのにふさわしい、ゆっくりの流れに合わせたモノの見方で、見えてくるように思います。

岩田健三郎

やかたばしと鶴居井堰

市川にかかる旧国道312号やかたばし。この東詰と南北に銀の馬車道があった。長い橋梁を支えるアーチ状の鉄筋コンクリート製の頑丈な構造が特徴的である。新しい国道が東の山すそに通るまでは、但馬地方への主要な橋であった。(道路)冬期は週末になると、多くのスキーバスが通ったものである。現在、上流側並行して人、自転車専用の橋が設けられています。

金澤岩雄 作

『銀の馬車道プロジェクト～日本初の高速産業道路を未来につなぐ～』が日本ユネスコ協会連盟の第4回「プロジェクト未来遺産」に登録決定!!

も く じ

特集 ぶら～り町歩き

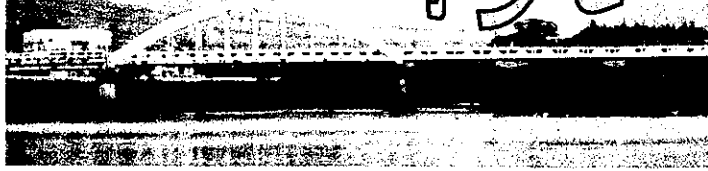
～姫路市市川町～ P2・3

～網干町～

イベントとお知らせ

P4

ぶら〜り町歩き



中播磨の行ってみたいこんなところをご紹介します

〜NO. 6 市川町屋形〜

屋形は山陰道と山陽道を結ぶ生野街道沿いにあり、古くから宿場町として栄えていたそうで、江戸時代の終わり頃には9軒の宿屋があったそうです。

また市川を渡る船や高瀬舟が航行していて今も船着場の跡が屋形橋のそばに残っています。

明治9年に完成した銀の馬車道は、始めは屋形集落の東側にバイパスを造る計画だったのですが、村はバイパスに反対し、「人家の裏通りの耕地の真ん中を通す新道計画は、馬力や人力車夫、その外旅館や飲食店の営業により生活する者が多いので、これら関係者の死活問題が起きます。一堂困っていますので、何とか新道を従来の集落の中を通る街道に通してください。」といった内容の嘆願書を再三提出しています。その熱意が伝わりバイパス計画は中止になりました。

明治7年2月には「道幅を広げるための建物除去の費用は屋形村が自費で行うことにします。」(屋形区長文書)とまでしています。

しかし馬車道を利用した馬車はその日のうちに飾磨津に到着できるようになり、バイパス問題とは関係なく屋形の宿場町は衰退したということです。

表紙の屋形橋のことについては明治15年の出願から始まっています。



屋形の下組の地蔵横に「銀の馬車道」の案内板が立っている。



一番南の小さい所に懷徳碑がある。ここから村が一望できる。

明治27年播但鉄道の姫路・寺前間、翌28年には飾磨・生野間が開通して鶴居駅ができました。それに伴って人・物の移動が多くなり架けられました。

明治29年屋形橋か鶴居橋かを県知事に命名を依頼して、屋形橋と命名してもらいました。当時は黒ペンキ塗りの木造大橋であったそうです。

その後昭和8年この大橋は廃止され、鉄筋コンクリート、アーチ型のモダンな橋に架けかえられましたが戦時中欄干に使用された鉄格子は軍需物資として撤去供出され、戦後には欄干はコンクリート製に、路面はアスファルト舗装にそれぞれ改装され今に至っているということです。(参考資料 やさしい市川町の歴史)

(応援隊 後藤満里子)

平成24年度中はりま消費者大会

～私たち消費者一人ひとりが消費者力を高め
安全で豊かな地域づくりをしましょう～

☆平成25年2月6日(水) 13:30～15:30

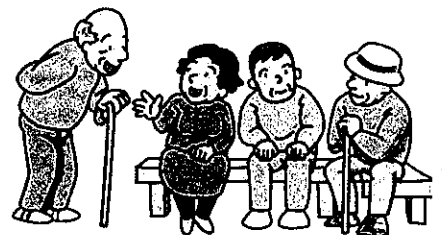
☆大阪ガス姫路ガスエネルギー館 (姫路市白浜町灘浜1番地)

☆講演 「よい人間関係が消費者を守る」(仮題)

一消費者見守り活動を推進するために一

講師 精神保健福祉士 藤田修美氏

★申込先 中はりま消費者団体連絡会事務局 (中播磨消費生活創造センター 担当 福田)



☆発表 大学生対象の消費者啓発活動について
発表者 中はりま消費者団体連絡会



～No. 7 姫路市網干区～

あぼしまち

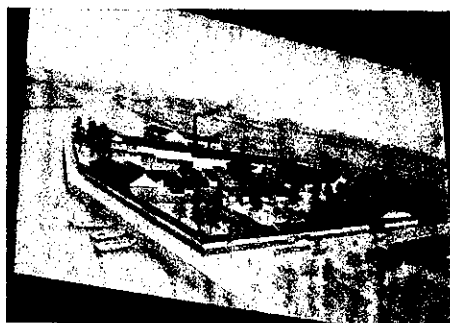
11月15日網干町交流館に、郷土歴史家の増田氏を招いてお話を伺いました。

網干町の過去から現在まで、と言っても簡単には総ては聞けません。大正時代の播州鉄道（網干港～龍野新宮）、今、中播磨が進めている銀の馬車道ならぬ醤油回廊鉄道のお話し、そして近代になる走りの誠塾開祖 河野香邨（東馬）先生のお話し、勤王の志士として蛤御門の変にも参加し、近代史において近隣揖保川全域の首長は一時誠塾卒業生が占めたお話し、そして一行政区で成り立ち西は室津、北は山崎までが商圈であった。

1級河川である揖保川には船が行き交い山崎からは筏で木材が網干まで、そのように重要な所であったことから元は天領であり四国の丸亀藩の飛び地でもあったと思われる。

次に旧家である加藤家をお尋ねして当主にお話を伺いました。加藤家は今も住居としてお住いになられ、私たちがようにお尋ねをしても気さくに対応していただければお話をお聞きすることが出来ました。加藤家は、揖保川沿いの余子浜旧集落の西南端に位置し揖保川下流の船着き場を利用して、運送業に携わっていたとされる。

（応援隊 阪本光夫）



ダイセル異人館

明治41年(1908年)、セルロイド原料の原紙や硝化綿の洗浄に必要な水量水質や、消費地への交通その他の条件が網干こそが最も適当と判定され、日本セルロイド会社（今のダイセル）の工場が建設され、小さな漁港から工業の町として発展していったようです。異人館は外国人技師の宿舎として建てられた木造二階建ての軒下を深く取ったコロニアル風の建物です。現在は2棟が現存し、緑の壁の建物は資料館として使われ、ピンクの屋根の建物は迎賓館として利用されていて、資料館は平日のみ無料で一般公開されています。

靴をスリッパに履き替え、中に入り、まずダイセルの年表で歴史を知り、当時の道具で先人を偲び、窓のステンドグラス、2階まで吹き抜けの三方から暖を取れる暖炉で当時の生活を思い、当時のままの2階への階段を上がると、ひときわ目を引く日本に数体しかない大きな黒いキューピー人形やふでばこ、かんざし、めがね、ピンポン球などの昔懐かしい製品に出会えます。

また、異人館の周辺には野鳥がさえずる保存樹のユーカリの大樹をはじめ、よく手入れされた異国情緒たどる庭園風景を残し、時を超えた不思議な空間に心癒されます。

（応援隊 木村利恵子）

網干まちなかあるき

◆日時 3月2日（土）・3日（日）午前10時～午後4時 ◆場所 網干地区
加藤家（国登録有形文化財）や旧水井家（姫路市都市景観重要建築物等）の一般公開
片岡家（都市景観重要建築物等）で歴代お雛さまの展示や一般公開を実施
記念品進呈のスタンプラリーも…。

また、2日（土）の『あぼしまち交流館の朝市』に地元産の新鮮な野菜などが並びます。



☆イベント情報☆



今年もどうぞよろしくお願いします!!

消費者セミナー「エネルギー問題について考える」～これからの生活スタイルを考える～

★日時 H25年2月18日(月) 13:30～15:30
★場所 中播磨消費生活創造センター 県民協働ホールA
★講師 兵庫県立大学大学院・関西学院大学 非常勤講師 横山孝雄氏
★参加無料

エネルギー問題の最新
情報を聞き、一緒に考
えてみませんか?

＜参加申し込み・問い合わせ＞ ひめじエコの会(代表 上林)



中播磨エコツアー2012 ～中播磨地球温暖化防止連絡会 主催～

行き先 神鋼神戸発電所・水の科学博物館・神戸ヤクルト工場
日時 平成25年3月7日(木) 午前8時集合(JR 姫路駅南バスターミナル)
18時頃帰着予定
参加費 4,000 円(昼食代・入場料含む)
応募締切り 平成25年2月15日(金)

生活に欠かせない水の科学を館
内の映像などで説明します!



水の科学博物館の一滴ちゃん

＜参加申し込み・問い合わせ＞ 地球温暖化防止活動推進員 上林

平成24年度 環境にやさしいみんなの生活展

～みんなで守ろう地球の未来 できることからひとつずつ～

日時: 平成25年2月17日(日) 10:00～15:00
場所: 福崎町文化センター 小ホール
☆くらしを見直すパネル展☆無料喫茶コーナー
☆幼稚園児の絵画展☆手作り作品展示即売
＜問い合わせ＞
福崎町立生活科学センター



姫路とれとれ市 網干かき祭り

新鮮魚介類や地元産の野菜・カキなどが大集合!

日時: 平成25年2月2日(土) 10時～15時

場所: エコパークあぼし

網干かき祭り実行委員会主催



～くらしの通信講座「消費者力アップ講座」スクーリング(一般公開講座)～

暮らしにゆとりをつくるためのライフ&マネープランニング

講師: 兵庫県金融広報委員会金融広報マネージャー ファイナンシャル・プランナー 大石泉氏

★日時 平成25年2月27日(水) 13:30～15:15

★主催 兵庫県中播磨消費生活創造センター

★参加費無料 ★定員 40名

※お申込みは2月20日(水)までに電話またはFAX、メールにて氏名・住所・電話番号を
兵庫県中播磨消費生活創造センターまで(担当 石田)



☆センターの消費生活相談窓口をご利用いただける時間☆

相談受付時間 : 平日 9:00～12:00 13:00～16:30

しんぶんについてのお便り・お問い合わせ

〒670-0947 姫路市北条1-98

中播磨県民局 中播磨消費生活創造センター

ホームページ :

メールアドレス :

生活創造活動コーディネーター (安積)

夏に引き続き節電のご協力を
よろしくお願いします

